地方CR活動

高知県協会
生命保険協会オリジナル絵本を１６０セット寄贈しました。
高知県協会（会長：石桁健司　明治安田生命高知支社長）では、CR 活動の一環として絵本３冊を１セットとし、160 セットを、保育園、幼稚園、学童クラブ、障がい児支援団体、子ども食堂、病院関係施設等に寄贈しました。 生命保険協会においては、過去に３年間、社会貢献活動の一環として「読み聞かせによる“家族のきずな”推進活動」と題し、オリジナル絵本の公募を実施し、各年の大賞作品を製本化。その絵本を、当時、全国の公立図書館や子ども支援センター等に寄贈いたしました。今回、その在庫の中から高知県協会では ３ 冊 １ セット　１６０セットを９月から、(1)会員各社経由での申込　(2)行政関係先からの案内　(3)当協会からの直接の声掛けの３つのルートで絵本の寄贈を実施し１６０団体への寄贈が終了しました。多くの寄贈先から大変喜んでいただけました。

今回寄贈した絵本

❶ 第1回家族のきづな
絵本コンテスト大賞受賞作品
『でんちがきれた』



❷ 第2回家族のきづな
絵本コンテスト大賞受賞作品
『オッパイ星人あらわる』



❸ 第3回家族のきづな
絵本コンテスト大賞受賞作品
『おこってるんだからね』

